



第158期
中間株主レポート

2023年3月1日から8月31日まで



取締役社長 村田 善郎

「まちづくり戦略」を推進し、 百貨店本来の魅力を 向上させていく

**上期営業利益、経常利益は過去最高益を達成
通期計画も上方修正し、さらなる成長をめざす**

株主の皆様には、日頃よりご高配を賜り、厚く御礼申しあげます。ここに第158期中間株主レポートをお届けいたします。

上期につきましては、社会・経済活動の正常化に伴い、堅調な個人消費やインバウンド売上の拡大などにより、国内百貨店、グループ会社ともに好調に推移し、増収増益となりました。また6月に上方修正した利益計画も超過し、営業利益と経常利益は過去最高益を更新いたしました。通期計画につきましても再度上方修正し、営業利益、経常利益、純利益の各利益でさらなる成長をめざしてまいります。

しかしながら一方では、物価上昇や消費行動の変化、国際情勢の悪化による経済の減速など、当社グループを取り巻く経営環境は依然予断を許さない状況でもあります。このような状況の中、当社は百貨店や専門店をはじめ、グループの総合力でお客様ニーズに応えるとともに、地域活性化に貢献していく「まちづくり戦略」を推進しております。あわせてワンストップショッピングや文化性、おもてなしといった百貨店本来の魅力向上に努めてまいります。

また、環境課題や従業員エンゲージメント向上に向けた取組をさらに推進させております。具体的には、循環型社会や脱炭素社会の実現に向け、不要となった衣料品を回収・再生・販売する循環型ビジネスにおける回収対象商品の拡大や、再生可能エネルギーの新しい調達方法の導入などを

■ 連結主要業績

(単位：億円 (％)は対前年同期比)

	2023年2月期 第2四半期実績	2023年2月期実績	2024年2月期 第2四半期実績	2024年2月期計画
総額営業収益(※)	4,135 (19.1%)	8,818 (15.9%)	4,476 (8.3%)	9,440 (7.1%)
営業利益	128 (—)	325 (691.1%)	208 (62.4%)	440 (35.3%)
経常利益	146 (—)	345 (400.0%)	222 (52.0%)	450 (30.4%)
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	135 (—)	278 (419.4%)	150 (10.6%)	295 (6.0%)

※2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、従来の計上方法による営業収益を総額営業収益として記載しております。

実施しております。店舗においては、元日以外の新たな休業日の設定や福利厚生施設の改修など、お取引先販売員を含めた従業員の就労環境の整備に取り組んでまいります。

百貨店業におきましては、ライフスタイルの変化を的確に捉え、お取引先との協業や自主開発など、様々な方法で消費者ニーズに合わせた新しい売場や商品の提案に取り組んでまいります。また、コロナ禍では行えなかった伝統や芸術を伝える文化催や、社会の興味・関心を捉えた企画展の開催により、店舗の魅力をさらに高めてまいります。

商業開発業におきましては、10月に京都店の隣接地に専門店ゾーン「T8」がオープンし、京都高島屋S.C.が誕生いたしました。百貨店の上質な商品・サービスに、現代アートやサブカルチャー、エンターテインメントといった専門店ゾーンの新しいコンテンツを加え、「京都で一番の待ち合わせ場所」をコンセプトに、リアル店舗ならではの楽しさを提供してまいります。

金融業におきましては、友の会のアプリ版「スゴ積み」の店頭利用が7月からスタートいたしました。また8月にはビジネスオーナーや個人事業主を対象としたビジネスカードの発行を開始し、新規会員の獲得に取り組んでおります。カード市場で成長性が高いマーケットを開拓し、お客様との接点をさら

に拡大してまいります。

海外百貨店におきましては、シンガポール高島屋が10月に開店30周年を迎え、現地における存在感をますます確たるものとしております。ホーチミン、サイアム、上海の各店につきましても、日系百貨店の上質な商品やサービスを通じて豊かな生活の提案と地域経済の発展に寄与してまいります。

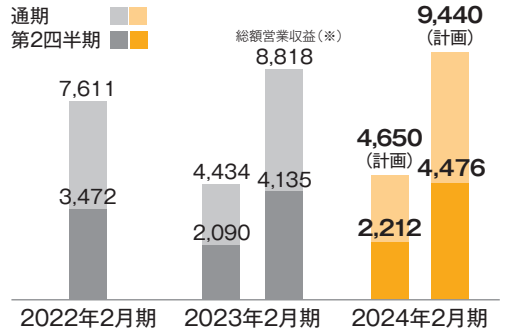
1株当たり中間配当は3円増額し17円を実施

当社では、安定的な配当水準を維持することを基本スタンスとしながら、業績や経営環境を総合的に勘案し、株主の皆様への利益還元を図ってまいります。この方針のもと、足元の業績が好調に推移していることに加え、今後の経営環境の見通し等を踏まえ、2024年2月期の中間配当について、直近の配当予想から1株当たり3円増額し、17円とすることを決定いたしました。また期末配当予想につきましても同様に1株当たり3円増額し、17円といたします。これにより年間配当予想は34円となります。

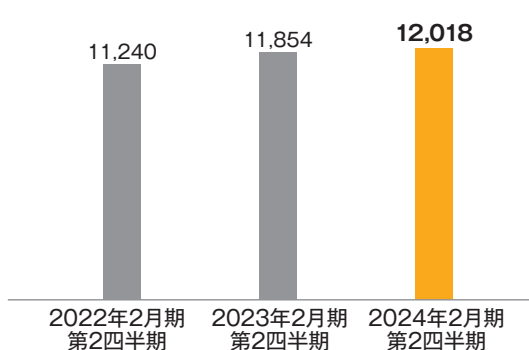
今後も引き続き、ステークホルダーの皆様のご期待にお応えできるよう努めてまいりますので、株主の皆様のご支援・ご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

第2四半期連結業績

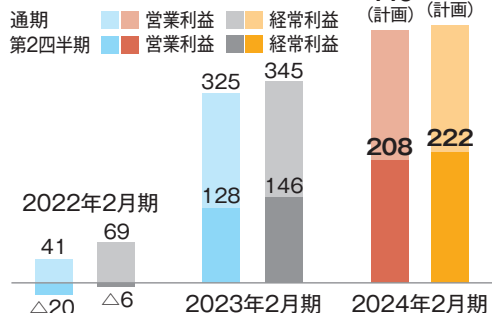
■営業収益(億円)



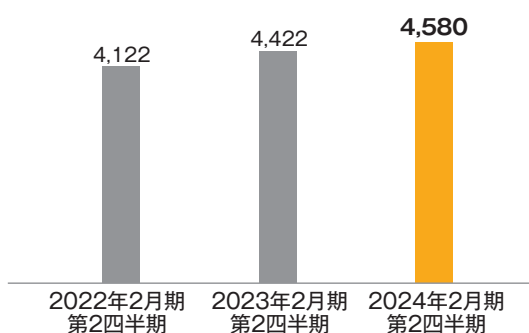
■総資産(億円)



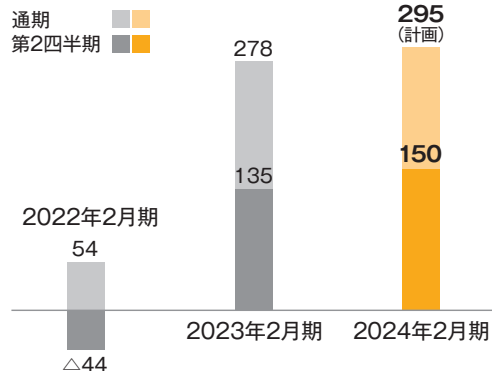
■営業利益・経常利益(億円)



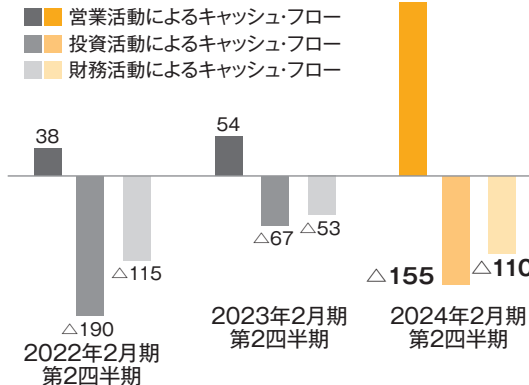
■純資産(億円)



■親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益(億円)



■キャッシュ・フロー(億円)

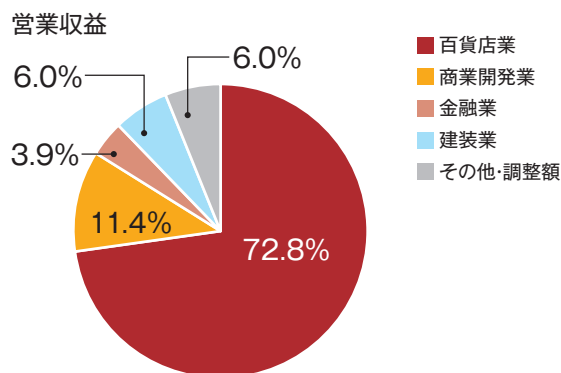


※2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、従来の計上方法による営業収益を総額営業収益として記載しております。

■セグメント情報 (2024年2月期第2四半期/億円)

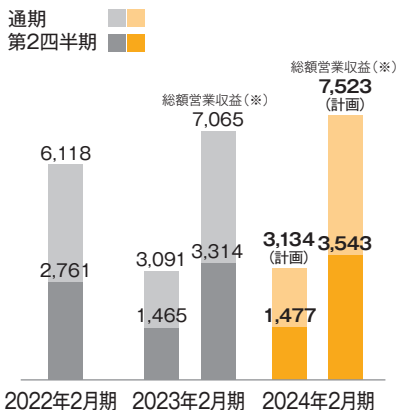
	営業収益	営業利益
百貨店業	1,609	120
商業開発業	251	66
金融業	86	23
建築業	133	1
その他	132	4
調整額	—	△6
連結財務諸表計上額	2,212	208

■事業別構成比 (2024年2月期第2四半期)

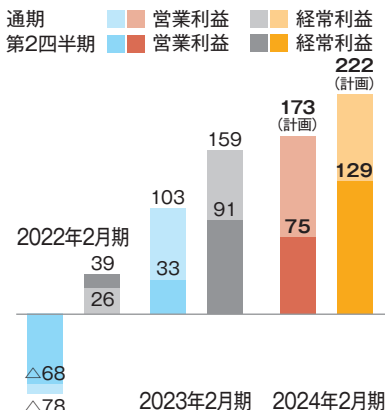


第2四半期単体業績

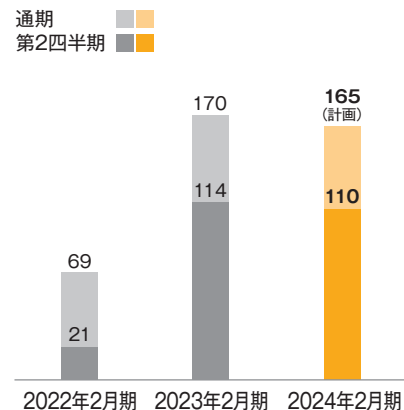
■営業収益 (億円)



■営業利益・経常利益 (億円)



■四半期(当期)純利益 (億円)



2024年2月期連結収支計画

(%表示は、対前年同期比)

	総額営業収益(※)		営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に 帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通 期	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	億円	%	円 銭
	9,440	7.1	4,650	4.9	440	35.3	450	30.4	295	6.0	187.02

※2023年2月期より「収益認識に関する会計基準」を適用しているため、従来の計上方法による営業収益を総額営業収益として記載しております。

▶より詳細な財務情報は、当社ホームページ「IR情報」をご参照ください。

高島屋 IR情報

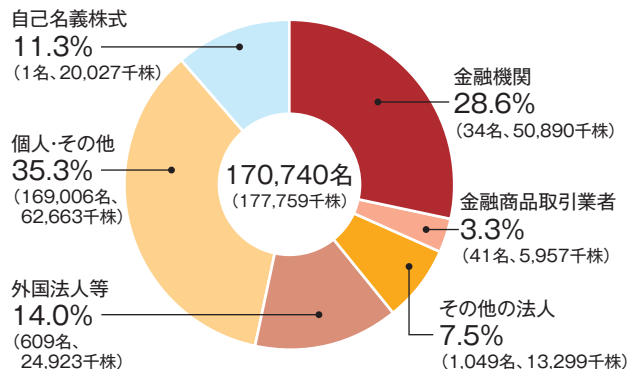
検索

株式情報／役員

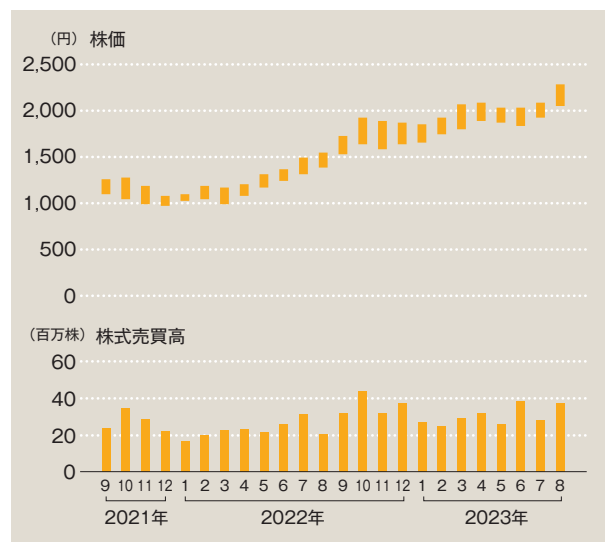
■株式数及び株主数 (2023年8月31日現在)

発行可能株式総数	300,000,000株
発行済株式数	177,759,481株
株主数	170,740名

■所有者別株式分布状況 (2023年8月31日現在)



■株価 (高値・安値) 及び株式売買高の推移



■大株主 (2023年8月31日現在)

株主名	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	27,722 ^{千株}	17.6%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	12,127	7.7
日本生命保険相互会社	4,961	3.1
高島屋共栄会	3,411	2.2
SMBC日興証券株式会社	2,471	1.6
相鉄ホールディングス株式会社	2,402	1.5
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	1,814	1.2
株式会社クレディセゾン	1,654	1.0
高島屋社員持株会	1,589	1.0
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505103	1,494	0.9

(注) 持株比率は、自己株式 (20,027千株) を控除して計算しております。

■役員 (2023年8月31日現在)

代表取締役 取締役会長	鈴木 弘 治
代表取締役 取締役社長	村田 善 郎
代表取締役 専務取締役	清瀬 雅 幸
代表取締役 専務取締役	横山 和 久
代表取締役 常務取締役	八木 信 和
常 務 取 締 役	高山 俊 三
常 務 取 締 役	宇都宮 優 子
取 締 役	倉本 真 祐
社 外 取 締 役	後藤 晃 介
社 外 取 締 役	横尾 敬 介
社 外 取 締 役	有馬 充 美
社 外 取 締 役	海老澤 美 幸
常 勤 監 査 役	片岡 不 二 恵
常 勤 監 査 役	岡部 恒 明
社 外 監 査 役	菅原 邦 彦
社 外 監 査 役	寺原 真 希 子

株主様へのお知らせ

第158回定時株主総会資料のご送付について

当社は、株主様への情報ご提供を重視し、2024年5月開催予定の第158回定時株主総会におきましても、引き続き「書面交付請求」の有無にかかわらず、**従来と同様に株主総会資料(ウェブサイトへのアクセス方法等を記載)及び議決権行使書を書面でお届けいたします。**

(ご希望の株主様には、電子メールで招集のご通知を送信することも可能です。)
それ以降の対応につきましては、事前に株主様にお知らせいたします。

《株主総会資料の電子提供制度に関するお問合せ先》

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

電子提供制度専用ダイヤル 0120-696-505

(受付時間:土・日・祝日を除く平日9:00~17:00)

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/denshi.html>

株主メモ

事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日までの1年間
配当金受領株主確定日	2月末日 中間配当を実施するときの株主確定日は、8月31日です。
定時株主総会開催時期	5月
公告方法	電子公告をもって行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 (ホームページアドレス https://www.takashimaya.co.jp/)
単元株式数	100株
証券コード	8233
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連絡先	東京都府中市日鋼町1-1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711 (受付時間:土・日・祝祭日等を除く平日9:00~17:00)
郵送先	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご了承ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。

ホームページアドレス <https://www.takashimaya.co.jp/>



本冊子は環境保全のため、再生紙を使用し、「植物油インキ」で印刷しています。